

芸術地域デザイン学部

【1】求める学生像

芸術地域デザイン学部は、創造性や高い技能をもち、新しい芸術表現を実現できる人材、また、地域が有する問題や状況に芸術を手段として柔軟に対応し、芸術を社会に紹介したり、芸術で社会を活性化したりできる人材の養成を目的とします。各コースの目的と求める学生像は以下の通りです。

■芸術表現コース

現代の様々な問題に主体的かつ積極的に取り組み、芸術を自ら創造・表現し、美術・工芸や有田セラムの専門的知識を身につけ、マネジメントとともに共同参画することで、地域創生に貢献する人材を養成します。そのために以下のような学生を求めています。

- ① 高等学校で習得すべき基礎的学力と芸術についての知識、また、自らの手による描写力、発想力など芸術表現に関わる基本的な能力を有する人
- ② 専門分野の内容を学習するために必要な読解力、論理的思考力、分析力、考察力などを有する人
- ③ 地域社会が抱える問題に関心があり、芸術表現を通じて地域社会を機能的に繋げていける企画力、発想力、表現力等を有する人
- ④ 意欲的かつ継続的な芸術の研究や自主的な芸術の活動を目指す人
- ⑤ 将来、企業で美術に関わる仕事をする者、美術・工芸作家、造形・セラム技術者、デザイナー、美術・工芸の販売や流通に関わる仕事、中学校・高等学校の美術教員、また、広くメディアに関わる仕事を志望する人

[芸術表現コースで学ぶために必要な能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み]

芸術表現コースで学ぶにあたって大きく3つの事を意識してください。1つ目は「活力」です。芸術が果たしてきた役割を学びつつ、これからの社会とどのようにつながることが出来るかを想像してください。主体的な自己が生まれ、同時に活力を生み出す事が出来ます。2つ目は「理知」です。身の回りの現実にかかる出来事に興味を持ち、気になる事に少し立ち止まりながら知識を深めてください。様々な分野の事が複雑に関係している世界の様々な兆候を見逃さない感性が生まれ、理知へと発展します。3つ目は「発信」です。自分の好きなものや気になることを誰かに積極的に伝えてください。それは活力と理知を伴って社会への発信へ変わります。これらの事を入学前から意識することで、より有意義な大学生活が送れるはずです。

■地域デザインコース

キュレーター（学芸員）やアートコーディネーターとして国内・海外の文化芸術振興に寄与できる人材、また、まちづくり、地域創生等のコーディネーターやリーダーとして地域社会に貢献

できる人材を養成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 高等学校で習得すべき基礎的学力と発想力、また、地域社会が抱える問題についての基礎的な知識を有する人
- ② 専門分野の内容を学習するために必要な読解力、論理的思考力、分析力、考察力などを有する人
- ③ 国内に限らずグローバルな視点で情報収集、情報発信できる一定の語学力を有する人
- ④ 地域社会が抱える問題に関心があり、芸術を通じて地域社会を機能的に繋げていける企画力、発想力、表現力等を有する人
- ⑤ 主体的にものごとに取り組み、積極的に行動できる人
- ⑥ 意欲的かつ継続的に地域の文化芸術活動に参画する意欲のある人
- ⑦ 将来、キュレーター（学芸員）やアートコーディネーターとなることを、また、自治体・企業等で文化振興、文化財保存やまちづくり等に携わる仕事を志望する人

【地域デザインコースで学ぶために必要な能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み】

本コースで問われるのは、芸術表現の技能・巧拙ではありません。地域デザインコースにおける4年間の教育課程を確実に修得するためには、高等学校で履修する教科・科目を広く学んでおくことが重要です。特に、国語、英語の基礎的な学力を有していることが求められます。これらの幅広い基礎的な学力をもとに、自分の考えを分かり易く、文章や絵、図表などを多角的に組み合わせることで口頭で表現できる企画力、発想力、表現力が必要です。将来、国内・海外の文化芸術振興、あるいはまちづくり、地域創生等に貢献できる人材となるためには、地域社会にとどまらない幅広い視野と強い関心を持つことも重要です。読書などを通して知識教養を深めるとともに、大学入学前にボランティア活動や学校内外での諸活動など、地域や社会全般に関わる何らかの実践を経験できる機会があれば、積極的に挑戦することを期待します。

【2】 入学者選抜の基本方針

芸術地域デザイン学部の教育理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。一般入試では、「前期日程」と「後期日程」の2つの入試区分により、異なる観点から入学者を選考します。

【前期日程】

大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験によって、高等学校までの学習到達度を評価します。また、個別学力検査

においては、専門科目を理解するために必要な基礎学力、適性および技術を有しているかを、各コースが指定する評価方法（総合問題、実技検査）によって評価します。

【後期日程】

大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験によって、高等学校までの学習到達度を評価します。また、個別学力検査においては、専門科目を理解するために必要な基礎学力、適性および技能を有しているかを、各コースが指定する評価方法（学力検査、問題解決・提案力テスト、実技検査）によって評価します。

特別入試

一般入試とは異なる観点により、多様な能力や資質を有し、本学部への志望動機が明確で意欲的な入学希望者を対象に特別入試を行います。特別入試では、「推薦入試Ⅰ」と「AO入試」の2つの区分により、入学者を選考します。

【推薦入試Ⅰ】

出願要件を満たし、各高等学校長から推薦されることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを、調査書、推薦書によって評価します。また、専門科目を理解できる基礎学力、適性および技能を有しているかを、ポートフォリオ、実技検査によって評価します。さらに、明確な志望動機、入学後の学習意欲等を有しているかを、書類審査と面接試験によって評価します。

【AO入試】（芸術表現コース）

出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを、調査書と適性検査によって評価します。また、専門科目を理解できる基礎学力および適性を有しているかを、ポートフォリオ、適性検査によって評価します。さらに、明確な志望動機、入学後の学習意欲等を有しているかを書類審査と適性検査によって評価します。

【AO入試】（地域デザインコース）

出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを、調査書、小論文およびプレゼンテーション資料によって評価します。また、専門科目を理解できる基礎学力および適性を有しているかを、小論文、プレゼンテーション資料、グループディスカッションによって評価します。さらに、明確な志望動機、入学後の学習意欲等を有しているかを書類審査（特色加点を含む）によって評価します。

私費外国人留学生入試

外国人留学生に対する入学の機会を保障するために私費外国人留学生入試を行います。本入試では、日本留学試験、TOEFL、日本語作文（地域デザインコース）および面接試験によって、入学後の学習に必要な語学力について評価します。また、大学で学習するために必要な基礎学力（汎用的な能力および専門科目を理解できる基礎学力または適性を含む）を有しているかを、日本留学試験、書類審査（成績証明書等）、実技検査（芸術表現コース）によって評価します。さらに、各コースに対する明確な志望動機や入学後の学習意欲等を有しているかを、面接試験によって評価します。

芸術地域デザイン学部で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

| 観点 | 入学後に必要な能力や適性等 | 評価方法 | 入試方法 | 対象コース |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--|---|----------------------|
| 知識・学理・解・に・必要・考・判・断 | 大学で学ぶために必要な汎用的な学力 | 大学入試センター試験において、3教科3科目の国語、外国語を中心とした基礎学力を評価します。 | 一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） | 芸術表現コース |
| | | 大学入試センター試験において、3教科4科目（または4教科4科目）の主要科目についての基礎学力を評価します。 | 一般入試（前期日程） | 芸術表現コース |
| | | 大学入試センター試験において、5教科5科目の主要科目についての基礎学力を評価します。 | 一般入試（前期日程） | 地域デザインコース |
| | | 大学入試センター試験において、4教科4科目の主要科目についての基礎学力を評価します。 | 一般入試（後期日程） | 地域デザインコース |
| | | 総合問題によって、読解力、論理的思考力、分析力、考察力を評価します。 | 一般入試（前期日程） | 地域デザインコース |
| | | 調査書によって、高等学校時代における学業成績、学習態度を評価します。 | 特別入試（推薦入試Ⅰ） 特別入試（AO入試） | 芸術表現コース |
| | | 適性検査によって、基本的な学習能力を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | 小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」について評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | プレゼンテーション資料によって、読解力、論理的思考力、分析力、考察力、企画力、発想力、表現力等を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | 日本留学試験において、コースが指定した科目について基礎的な学力を評価します。 | 私費外国人留学生入試 | 芸術表現コース 地域デザインコース |
| | 日本語作文および面接試験において、基本的な語学力を評価します。 | 私費外国人留学生入試 | 地域デザインコース | |
| | 書類審査（成績証明書等）において、これまでの学習状況を評価します。 | 私費外国人留学生入試 | 芸術表現コース 地域デザインコース | |
| | TOEFLの得点を用いて、基礎的な英語力を評価します。 | 私費外国人留学生入試 | 芸術表現コース 地域デザインコース | |
| | 専門科目を学ぶために必要な基礎学力および適性 | 大学入試センター試験において、3教科3科目の国語、外国語を中心とした基礎学力を評価します。 | 一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） | 芸術表現コース |
| | | 大学入試センター試験において、3教科4科目（または4教科4科目）の主要科目についての基礎学力を評価します。 | 一般入試（前期日程） | 芸術表現コース |
| | | 大学入試センター試験において、5教科5科目の主要科目についての基礎学力を評価します。 | 一般入試（前期日程） | 地域デザインコース |
| | | 大学入試センター試験において、4教科4科目の主要科目についての基礎学力を評価します。 | 一般入試（後期日程） | 地域デザインコース |
| | | 総合問題によって、読解力、論理的思考力、分析力、考察力を評価します。 | 一般入試（前期日程） | 地域デザインコース |
| | | 問題解決・提案力テストによって、企画力、発想力、表現力等を含む問題解決能力及び提案力を評価します。 | 一般入試（後期日程） | 地域デザインコース |
| | | 実技検査によって、基本的な技術を評価します。 | 一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ） 私費外国人留学生入試 | 芸術表現コース |
| 適性検査によって、基本的な学習能力を評価します。 | | 特別入試（AO入試） | 芸術表現コース | |
| ポートフォリオによって、これまでの作品や実績、表現力を評価します。 | | 特別入試（AO入試） 特別入試（推薦入試Ⅰ） | 芸術表現コース | |

| 観点 | 入学後に必要な能力や適性等 | 評価方法 | 入試方法 | 対象コース |
|---|-----------------------------|--|-------------|----------------------|
| 知識・理解・思考・判断 | 大学で学ぶために必要な基礎学力および適性 | 小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」について評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | プレゼンテーション資料によって、読解力、論理的思考力、分析力、考察力、企画力、発想力、表現力等を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | グループディスカッションにより、問題理解力、論理性を総合的に評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | 書類審査（成績証明書等）において、これまでの学習状況を評価します。 | 私費外国人留学生入試 | 芸術表現コース 地域デザインコース |
| 興味・関心・態度・意欲 | 志望コースで学ぶための明確な志望動機や入学後の学習意欲 | 推薦書において、推薦の理由を参考にします。 | 特別入試（推薦入試Ⅰ） | 芸術表現コース |
| | | 志願理由書において、学習意欲を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 芸術表現コース 地域デザインコース |
| | | 適性検査によって、修学意欲や自主性を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 芸術表現コース |
| | | グループディスカッションにより、コミュニケーション能力、協調性、リーダーシップ、主体性、積極性、修学意欲等を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース |
| | | 面接試験において、志望コース・分野で学ぶ動機、意欲、積極性、一般的態度等を評価します。 | 特別入試（推薦入試Ⅰ） | 芸術表現コース |
| | | | 私費外国人留学生入試 | 芸術表現コース 地域デザインコース |
| 特色加点申請書（申請者のみ）によって、志望領域に関するこれまでの活動実績を評価します。 | 特別入試（AO入試） | 地域デザインコース | | |

※ 芸術地域デザイン学部は、平成28年4月に設置予定です。これに伴い、文化教育学部の教育学部への改組も予定しています。なお、これらの計画は文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果により確定するものであり、変更になることがあります。確定した内容は、推薦入試学生募集要項、AO入試学生募集要項、私費外国人留学生入試学生募集要項及び一般入試学生募集要項で必ず確認してください。